







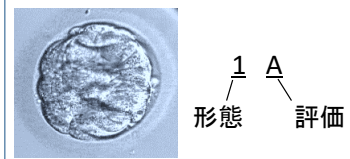


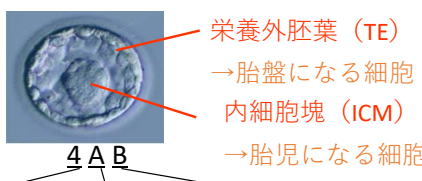


■ 分割期胚（培養2～4日目）の評価方法 （割球の数とフラグメントの占有率）

培養 1 日目	 <p>2前核 (2PN)</p>	<p>★前核期胚 採卵の翌日を培養1日目とし、受精しているかどうか確認します。細胞質の中に前核とよばれる2つの核があれば正常受精であると判断します。</p>
培養 2 日目	 <p>2～4細胞期 (2～4cell)</p>	<p>培養2～4日目の分割期胚は、割球の数、フラグメントの割合、割球の均一性で評価をしています。</p> <p>★分割数（割球数） 培養日数に応じた順調な分割速度であり、進んでいる方がより良好です。奇数の割球数が観察される場合がありますが、異常な現象ではありません。</p>
培養 3 日目	 <p>6～8細胞期 (6～8cell)</p>	<p>★フラグメント(frg) 核分裂を伴わず、細胞質のみが分裂して生じた断片で、着床の妨げとなることがわかっていますが、発生原因は完全には明らかになっていません。フラグメントは少ない方が良好です。 培養2日目では10%以下、培養3～4日目では25%以下で良好です。</p>
培養 4 日目	  <p>桑実胚期～ 融合桑実胚期 (Compaction:C)</p>	<div data-bbox="518 1176 845 1456" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>フラグメント5段階評価</p> <p>— (0-5%)</p> <p>± (5-10%)</p> <p>+</p> <p>++ (25-50%)</p> <p>+++ (50%以上)</p> </div> <p>★割球の均一・不均一 分割期胚の割球の大きさは均一である方が<u>良いとされます</u>。割球が不均一の場合は“不”と表記します。</p> <p><評価例></p> <div data-bbox="518 1780 1364 2004" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">    <p>5不± 5cell,不均一,frg5-10%</p> <p>6+ 6cell,frg10-25%</p> <p>8-C— 8cell～Compaction,frg0-5%</p> </div>

■ 胚盤胞（培養4~7日目）の評価方法

培 養 4 ~ 7 日 目	 初期胚盤胞 ステージ1	☆初期胚盤胞(ステージ1)の評価 胚腔が胚の半分未満の状態、フラグメントの量に応じて以下の3段階で評価しています。 A：-~± (10%以下) B：+ (10~25%) C：++~+++ (25%以上)	【胚評価記載】胚の形態-評価 
	 胚盤胞 ステージ2	☆胚盤胞(ステージ2)の評価 胚腔が胚の半分を超えた状態で、分化していないので以下の3段階で評価しています。 A：良好な胚盤胞になりそうな胚 B：普通の胚盤胞になりそうな胚 C：不良な胚盤胞になりそうな胚	【胚評価記載】胚の形態-評価 
	 完全胚盤胞 ステージ3	☆完全胚盤胞(ステージ3)以降の評価 内細胞塊(胎児)と栄養外胚葉(胎盤)が観察できるため、各々を評価します。 A：細胞数が多い B：細胞数がやや少ない C：細胞数がかなり少ない	
	 拡張胚盤胞 ステージ4	【胚評価記載】 胚の形態（ステージ）・内細胞塊評価・栄養外胚葉評価 	形態 ICM評価 TE評価
	 孵化中胚盤胞 ステージ5	<評価例>	
	 脱出胚盤胞 ステージ6		

* 2つの評価がともにCの胚は、移植・凍結には向きません。
 評価CC以外の胚は妊娠が望めます。